

2015年
9月

No.203

さざなみ

〒520-2141
大津市大江6丁目23-24

さざなみネット
(金融労連・全国金融産業労働組合滋賀分会)
TEL・FAX 077-545-5154

金融ユニオン第7回定期全国大会

大きな政治の岐路に 新体制で新たな前進を

8月30日、愛知県豊橋市で、金融ユニオン第7回定期全国大会が開催され、代議員・役員・オブザーバー36名が参加しました。さざなみネットから、山崎書記長が近畿支部の代議員として参加、議長を務めました。

金融労連田畑書記長は来賓あいさつで、「戦後70年の間に、アメリカは18にもものぼる国と戦争をしてきた。今後、この戦争常習国のアメリカと一諸になって戦争をする集団的自衛権・安保法制を労働組合が傍観しているワケにはいかない」と、労働組合運動の大前提の平和を守る行動への積極的参加を呼びかけました。

浦野委員長は「この一年間、皆さんの奮闘で多くの解雇争議が会社に責任をとらせて解決した。

労働組合で培ったものを今後の人生に活かしてほしい。また、戦後70年の大きな政治の岐路に、若者が立ち上がり声を出し始めている。金融ユニオンも新体制で、新たな前進をしよう」とあいさつしました。

松井書記長の議案提案の後、代議員を中心に13人



発言する山崎書記長



新執行部を代表してあいさつをする中村新委員長

が発言。山崎書記長は、さざなみネットの活動を報告。戦争させない・9条壊すな！国会前10万人・全国100万人総行動に連帯して「戦争法案に反対する決議」を提案、採択されました。

すべての議案が満場一致で採択され、新年度の役員の中から三役が選出されました。

委員長 中村弘光 (敬称略)
副委員長 伊藤宗孝・中村清美
書記長 松井美智子

発言

- ・銀行からGoogleで通勤の直線距離をもとに、通勤手当の返還を求めてきたが、利用している道の距離を出し闘っている。
- ・多数組合が要求しなかった非正規を含めたベアが、20年ぶりに実現した。
- ・パワハラに長年苦しめられてきたが、組合に加入してから、言いたいことが言えるようになり、人間ドックでひっかかっていた胃のポリープもなくなった。
- ・テレビドラマの半沢直樹や花咲舞は労働組合だということがよくわかった。



サギソウ 岩波 美智子さん 画

職場の声

女性の行員は外交と融資・窓口。営業の後方は短時間パートタイマーだけで、全員午後4時までの契約です。今までは4時になるとベテランの女性行員が引き継いでくれましたが、その行員が転勤、人員減となりました。今はだれも引き継いでくれる人がなく、毎日仕事が終わりませんが、代理さんや支店長さんに、お願いしていますが、なしのつぶてです。行員がだいぶ減り、その分パートタイマーになっており、大変です。



NO！戦争法 日米合同演習反対 9・6あいば野大集会 雨について 600人が「戦争法案」先取り訓練に抗議

6日から高島市あいば野演習場で14回目の日米共同訓練が始まり、6日に訓練開始式がありました。

あいば野演習場で7月、銃機関銃の訓練中に実弾が民家に飛び込む重大事件が起き、住民らが事故原因も実弾訓練の再開にも納得・合意していない中、法案を先取りしたもので、今回も実弾が使われ、住民は不安を覚えています。

「ふるさとをアメリカ軍に使わせない滋賀県連絡会」は、6日今津駅前の住吉公園で「NO！戦争法 日米合同演習反対 9・6あいば野大集会」を開催しました。降りしきる雨の中でしたが県内外から約600人が、さざなみネットから2人が参加しました。

挨拶に立った瀧上代表はこれまでになく語気を強め戦争法への反対と、戦争法を先取りする合同演習への抗議・反対を訴えました。

現地の状況、国会情勢、日本原演習場のある



岡山からの報告があり、大阪や京都の平和団体、青年・女性な



どがマイクを握り訴えました。

駐屯地の門前を經由して今津駅周囲をデモ行進し「戦争法案を廃案に」「日米共同訓練は中止せよ」などとアピールしました。

感想

・装甲車がずっと並んでいて、物々しくびっくりしました。

・雨が土砂降り、カッパと傘でいっぱい。長靴を履いた人の参加も多く、「雨にも負けず、風にも負けず」の感じでした。

・若い参加者が「私はこれまで、政治もデモも他人事でしたが、戦争法反対の運動に参加し、自分が変わっていった。先輩のみなさん、こういう運動を続けていただき、ありがとう。今度は私たちも声を上げ続けていきたい」と発言されました。うれしく励まされました。

戦争法 強行許せない 必ず廃止に 共同して「安倍政権打倒」まで力をつくそう

日本が攻撃を受けていなくても自衛隊が外国で武力行使できるようにする憲法違反の戦争法案が19日、全国を揺るがす反対運動のうねりの中、安倍・自公政権は数にもの言わせて強行・成立させました。全国各地で「9条まもれ」「平和をまもれ」「安倍政権許さない」と、怒りの声が響きわたりました。

法律成立を前後して、「憲法を守る滋賀県センター」や「しーこぶ。」の青年たち、各地の「9条の会」などが連日、街頭で抗議集会や宣伝行動をしました。さざなみネットから組合員が参加しました。

長浜では憲法違反の「戦争法」許すな！9・19駅前集会は、急ぎよ「安倍政権を退陣させ



よう！」との「抗議集会」になりました。集会には約60人が、さざなみネットから2人が集まりました。

「参議院の委員会採決は怒号の中、議事録に記載もない。採決は認められない。全国で世代や思想・信条の違いをこえて、かつてない国民運動になった。安倍政権打倒までともに力をつくそう」「安倍政権はごまかしとウソばかり」「私たちは主権者、世代を超え反対」「憲法は国民の闘いの砦、憲法を対峙して闘おう」「安倍政権は退陣させよう」「憲法違反の法律は廃止しかない」「戦争のために国民の税金を使うな」「戦争は殺し合い。人を殺す法案に『万歳』とはなにごとか！」などと、参加者からの怒りのトークがひろがりました。飛び入りでトークされた人もいました。